

令和6年度 事業計画書

公益財団法人大阪府文化財センター

事業計画書目次

I 埋蔵文化財調査事業-----	1
II 文化財資料活用事業-----	4
III 泉佐野市立歴史館いずみさの事業-----	7
IV 日本民家集落博物館事業-----	12

令和6年度 事業計画書

I. 埋蔵文化財調査事業

1. 調査事業

文化財の保存、活用を目的として、埋蔵文化財の発掘調査及び出土遺物の整理等を実施する。

- ①国土交通省淀川河川事務所が施行する下島地区高規格堤防整備事業地内の調査
八雲遺跡〔守口市〕 (確認・試掘調査) 24 m²
- ②国土交通省淀川河川事務所が施行する水無瀬地区河道掘削事業地内の調査
広瀬南遺跡〔島本町〕 (確認調査) 1,565 m²
- ③防衛省近畿中部防衛局が施行する八尾駐屯地格納庫建設事業地内の調査
田井中遺跡〔八尾市〕 (発掘調査) 2,150 m²
- ④西日本高速道路株式会社 関西支社 新名神大阪西事務所が施行する高速自動車国道近畿自動車道名古屋神戸線（新名神高速道路）建設事業地内の調査
金龍寺旧境内跡（金龍寺川）〔高槻市〕 (発掘調査・遺物整理) 270 m²
- ⑤大阪府都市整備部 茨木土木事務所が施行する茨木箕面丘陵線建設事業地内の調査
クルス山中世墳墓〔茨木市〕 (確認・試掘調査) 100 m²
- ⑥大阪府都市整備部 茨木土木事務所が施行する北部大阪都市計画都市高速鉄道 阪急電鉄京都線（摂津市駅付近）連続立体交差事業地内の調査
東正雀遺跡他（2）〔摂津市・茨木市〕 (確認・試掘調査) 22 m²
- ⑦大阪府都市整備部 枚方土木事務所が施行する東部大阪都市計画都市高速鉄道 京阪電気鉄道京阪本線（寝屋川市・枚方市）連続立体交差事業地内の調査
梨木元遺跡（2）〔寝屋川市〕 (遺物整理)
伊加賀遺跡他（2）〔枚方市〕 (遺物整理)
伊加賀遺跡他（3）〔枚方市〕 (発掘調査) 300 m²
- ⑧大阪府都市整備部 枚方土木事務所が施行する都市計画道路梅が丘高柳線建設事業地内の調査

上垣内遺跡〔寝屋川市〕 (保存処理)

- ⑨大阪府都市整備部 八尾土木事務所が施行する寝屋川水系改良事業（一級河川恩智川法善寺多目的遊水地）地内の調査

大県郡条里遺跡（11）〔柏原市〕 (遺物整理)

- ⑩大阪府都市整備部 鳳土木事務所が施行する都市計画道路大阪岸和田南海線建設事業地内の調査

上町工区（遺跡外）〔和泉市〕 (試掘調査) 77 m²

- ⑪大阪府都市整備部 モノレール建設事務所が施行する大阪モノレール延伸事業地内の調査

新家遺跡〔東大阪市〕 (発掘調査・遺物整理) 420 m²

西岩田遺跡〔東大阪市〕 (遺物整理)

- ⑫大阪府都市整備部 東部流域下水道事務所が施行する寝屋川流域下水道四條畷増補幹線立坑築造工事事業地内の調査

讃良郡条里遺跡〔寝屋川市〕 (報告書印刷・保存処理)

- ⑬大阪広域水道企業団 東部水道事業所が施行する配水管敷設工事（バイパス・八尾市）事業地内の調査

久宝寺遺跡〔八尾市〕 (発掘調査・遺物整理) 115 m²

- ⑭大阪モノレール株式会社が施行する（仮称）瓜生堂車両基地整備事業地内の調査

西岩田遺跡〔東大阪市〕 (報告書印刷)

- ⑮大阪市経済戦略局が施行する国指定史跡難波宮跡（東方官衙地区）史跡整備事業地内の調査

難波宮跡〔大阪市〕 (史跡整備) 130 m²

- ⑯民間事業者が業務代行者として施行する（仮称）平野区長吉長原東（長原駅前）計画事業地内の調査

長原遺跡〔大阪市〕 (発掘調査・遺物整理) 2,020 m²

- ⑰民間事業者が業務代行者として商業ビル建設事業地内の調査

大阪城下町跡（久太郎町）〔大阪市〕 (発掘調査・遺物整理) 330 m²

- ⑱民間事業者が業務代行者として施行する（仮称）D P L 茨木Ⅱ建設事業地内の調査

郡遺跡・倍賀遺跡〔茨木市〕	(発掘調査・遺物整理)	2,570 m ²
⑭民間事業者が業務代行者として施行する松原市三宅土地区画整理事業地内の調査		
三宅西遺跡〔松原市〕	(遺物整理)	
⑮民間事業者が業務代行者として施行する松原市三宅土地区画整理事業における物流倉庫建設事業地内の調査		
三宅西遺跡〔松原市〕	(発掘調査・遺物整理)	2,900 m ²
⑯民間事業者が業務代行者として施行する松原市三宅土地区画整理事業における商業ビル建設事業地内の調査		
三宅西遺跡〔松原市〕	(発掘調査)	660 m ²
⑰民間事業者が業務代行者として施行する(仮称)羽曳野市尺度プロジェクト事業地内の調査		
尺度遺跡〔羽曳野市〕	(確認調査・試掘調査)	140 m ²
⑱民間事業者が業務代行者として施行する河内長野市上原・高向土地区画整理事業地内の調査		
高向遺跡〔河内長野市〕	(発掘調査・遺物整理)	300 m ²
⑳その他、大阪市域内における調査 5件		計 3,800 m ²
	総事業件数	31件
	総調査予定面積	17,893 m ²

(令和元年度 総事業件数 27件 調査実施面積 54,931 m²)

(令和2年度 総事業件数 24件 調査実施面積 45,672 m²)

(令和3年度 総事業件数 26件 調査実施面積 29,230 m²)

(令和4年度 総事業件数 26件 調査実施面積 18,724 m²)

(令和5年度 総事業件数 26件 調査予定面積 26,760 m²)

II. 文化財資料活用事業

1. 文化財講演会事業

(1) 講演会

一般府民を対象とした講演会を企画・開催する。講演会に際しては、諸団体や民間企業等との連携によって効果的に事業を実施する。

- ・近鉄文化サロン「(仮) 摂河泉考古学講座」

(2) 講座

公民館や学校法人等の依頼により、講座等に講師を派遣する。

- ・四天王寺大学「日本学特殊講義 考古学」

2. 現地説明会・現地公開事業

発掘調査成果を広く一般府民に公開し、文化財保護の啓発を行う。また、ドローン等を活用した多角的な視点による撮影記録を加えた動画を作成し、インターネットで配信する。

3. 文化財体験学習事業

(1) 体験学習を通じた学校教育支援

学校との連携を強め、教育の発展に寄与すると共に文化財に対する理解を促進するため、学校が実施する職業体験学習等を受け入れる。

- ・大阪府立今宮高等学校 夏期集中講座「考古学入門」
- ・和光高等学校「日本古代史研究旅行」

(2) 発掘調査現場等の見学受け入れ

埋蔵文化財調査への理解を得るため、発掘調査や整理作業の見学を受け入れる。

(3) 子ども向け体験学習

現地説明会・現地公開において、地元小学生の見学を促進する。遺物に触れるコーナーを設ける等、子どもたちが発掘調査や歴史に興味をもつような工夫を行う。また、学校からの依頼により出前授業を受け入れ、体験学習を実施する。

4. 文化財展示会事業

(1) スポット展示

発掘調査の最新成果を博物館等の協力を得て適時展示、公開する。また、展示に合わせて講演会や実物資料を間近で見せる機会を企画する。

5. 文化財広報事業

(1) 事業年報の編集発行

(2) ホームページによる情報提供

当センターの発掘調査、イベント、出版等に関する情報を公開し、文化財の普及を図る。

(3) X (Twitter) による情報提供

当センターの発掘調査、イベント、出版等に関する情報のほか、日常の活動を一般に公開し、文化財の普及を図る。

(4) 「関西考古学の日」への参加

全国埋蔵文化財法人連絡協議会近畿ブロック各法人が連携し、普及事業に関する情報を効率的・効果的に発信することを目的として、秋季の期間に開催される「関西考古学の日」に参加する。同期間に冊子の作成や講演会の開催等を行う。

6. 文化財資料収集整理事業

(1) 文献および文化財情報の収集・整理

一般府民の利用や当センター職員が発掘調査及び遺物整理、研究を進める上で有効な、文化財に関する報告書等の文献資料を収集・整理する。

(2) 文化財情報のデジタル化

これまでに刊行した報告書及び各種刊行物に掲載した写真フィルム（主にカラー）をスキャニングし、デジタルコンテンツ化を図る。

(3) 文化財の保存管理

発掘調査資料の遺物・写真・各種台帳等を管理する。

7. 文化財資料提供事業

(1) 発掘資料の出土品・写真・映画等の貸出、資料調査の対応等

博物館及び出版社等からの要望に応じて、当センターが保管・保有する発掘資料（出土品・写真・映画等）の貸出しを行う。大学生や研究者等の要望に応じて資料調査を受け入れる。

(2) 図書の出版・頒布

発掘報告書等を出版する。広報・サービス活動の一環として、博物館案内等を一般府民に頒布する。

(3) 出版物の寄贈・交換

関係団体、図書館、行政機関、研究機関に対して刊行出版物を寄贈・配付する。

(4) デジタル報告書の提供

発掘調査報告書の全文を電子化し、奈良文化財研究所が運用する「全国遺跡報告総覧」を活用して当セン

ター刊行物のPDFデータを一般に供する。

(5) センター蔵書の閲覧

一般府民、学生や研究者等に対し、当センターが所蔵する報告書や一般書、雑誌等の閲覧の機会を提供する。書籍の検索に供するため、蔵書一覧をホームページ上に公開する。

8. 文化財研究事業

(1) 「大阪文化財研究」の刊行

職員が研究した成果等を発表し、新たな情報等の共有を図ることにより、職員の調査技術の向上に寄与することを目的として刊行する。

(2) 全国埋蔵文化財連絡協議会研修会等への参加

全国埋蔵文化財連絡協議会や近畿ブロック埋蔵文化財法人連絡協議会等の研修会に参加し、情報収集を行う。

Ⅲ 泉佐野市立歴史館いずみさの事業

1. 展示公開事業

(1) 常設展示

泉佐野を代表する歴史遺産である中世荘園「日根荘」の時代をテーマにした展示をする。その時代の人びとの暮らしなどを当時の絵図や日記、荘園模型をもとに紹介する。

(2) 特別展・企画展

新規の来館者の裾野を広げるとともに、来館者の歴史文化に対する知的満足度をさらに高めるため、特別展・企画展を下記のとおり開催する。

① 春季企画展「歴史発掘 大阪 2023 ー発掘調査から歴史を探るー」

ア. 開催趣旨 当センターは、大阪府内の埋蔵文化財調査を実施しており、毎年、新たな発見が見いだされている。本企画展では、縄文時代から奈良時代の代表的な遺跡の成果を公開する。さらに泉佐野市教育委員会の協力を得て、泉佐野の古墳を紹介し他地域と比較することによって「泉佐野の古墳時代」の特徴を明らかにする。

イ. 開催期間 3月3日（日）～5月6日（土）

② 夏季特別展「葛飾北斎～浮世絵「富嶽三十六景」を愉しむ～」（仮）

ア. 開催趣旨 大阪浮世絵美術館の協力のもと、泉佐野市教育委員会と共催で世界を代表する浮世絵師、葛飾北斎の代表作「富嶽三十六景」を展示する。主要な浮世絵師の作品は、国内には全体の約3割程度しか所蔵されていないという。そのため国内では海外よりも浮世絵を目にする機会が少ないというのが現状である。本特別展は市民ならびに泉佐野市を訪れた外国人に世界的名作を鑑賞する機会を提供し、日本文化のすばらしさを発信する。

イ. 開催期間 5月24日（金）～6月30日（日）

③ 秋季企画展「泉佐野の教育 ー教科書の歴史ー」（仮）

ア. 開催趣旨 当館には明治時代から現代までの泉佐野市内の学校で使用されていた教科書が数多く所蔵されている。本企画展では、明治・大正・戦前・戦後と時代によって変化する学校教育の内容について、各時代の教科書から考えていく。また、市内学校から寄贈された算盤、オルガン、レコードなど教育教材や古写真を合わせて展示し、学校そのものの歴史もたどれるようにする。

イ. 開催期間 9月21日（土）～10月30日（水）

④ 冬季企画展 関西国際空港開港30周年記念「泉佐野の遺跡 ー発掘された地下に眠る歴史ー」（仮）

ア. 開催趣旨 本年で関西空港は開港30年を迎える。この関西空港の建設に関連して泉佐野市内では昭和60年以降調査数が急増し、その調査成果は「泉佐野の歴史」を語る上で欠くことのできないものとなっている。本企画展は開港30年を記念して、再度、市内の発掘成果を振り返る

ことにより泉佐野市の歴史を再認識する機会とする。また、大規模調査「空港連絡道路」の調査成果を再整理して紹介することによって、埋蔵文化財の重要性を市民に発信する。

イ. 開催期間 令和7年1月26日（日）～3月29日（土）

（3）エントランスホール展示

① 日本遺産ガイダンスセンター

日根荘の日本遺産認定に関連して令和2年度に設置されたガイダンスセンターにおいて、市民や来館者を対象に日根荘に関する知識や現地見学の便を図る。

② 歴史館ギャラリー（市民連携活動）

市民の創作活動発表の場として、絵画、写真等の作品を展示する。また、ボランティアや他自治体と連携した展示を実施する。

③ 図書閲覧コーナー

郷土史の理解を深めるため、郷土の歴史文化を中心とした図書を集めて、市民が自由に閲覧できるコーナーを設ける。

2. 講演会事業

（1）館長講演会

年に2回、館長による講演会を行う。

（2）特別展・企画展関連の講演会

特別展及び企画展のテーマに沿って、来館者の歴史文化に対する関心を高める等、生涯学習のきっかけづくりのために講演会を開催する。

（3）歴史講座

泉佐野市に関わる歴史や民俗全般の講座を実施する。

歴史講座 大阪の中世史を中心に連続講座を行う。

仏教美術講座 仏像等の仏教美術関連の連続講座を行う。

（4）古文書講座

古文書の読み下しを行う。

（5）学芸員の出張講演・講座

歴史館いずみさのを周知し、入館者の拡充を図るため、他施設からの依頼に応じて出張講演等を実施する。

（6）学芸員による展示解説

企画展開催時に2～3回程度、特別展示室において学芸員が展示解説を行う。また、来館者からの要望に応じて随時展示解説を実施する。

3. 体験学習事業

(1) 小中学校の団体見学受け入れ

各学校を受け入れ、学芸員が展示解説を行い、展示を通じて歴史学習を支援する。

(2) 出前授業

幼稚園児から高校生に至るまで、館や郷土の歴史・民俗に親しみをもってもらうため、学芸員等が学校に出向いて体験学習等を行う。

(3) 大学・高等学校、その他団体見学受け入れ

大学、高等学校、その他団体を受け入れ、学芸員が展示解説を行う。

(4) 子ども向け体験（れきし館ワークショップ）

毎月1回程度、体験学習事業を開催する。スタンプカードを作成し、継続的な来館を促進する。

(5) 市民・各団体連携（でかける歴史館）

他施設において、講演会や体験学習事業等を実施し、歴史館いずみさのを周知して入館者の拡充を図る。

4. 資料収集・提供事業

(1) 資料の収集

泉佐野市教育委員会との協議に基づき、古文書、民具などを収集し整理を行う。

(2) 寄贈図書の登録

博物館・市町村等から歴史館へ寄贈された図書を台帳に登録し、書庫に収蔵する。

(3) 資料等の貸出

当館所蔵の資料（実物・復元・写真・映像等）を依頼に応じて全国各地の博物館等へ貸出し、所蔵資料を活用するとともに、各方面へ日根荘をはじめとする泉佐野市に関する情報を発信する。

(4) 展覧会、イベント開催のポスターチラシの配布

各展覧会、イベント開催にあわせ、ポスターやチラシを作成し、学校、公民館をはじめ、各機関に配布し、周知を図る。

(5) 展覧会でのリーフレット・図録等の作成配布

各展覧会への理解を深めるため、展示資料一覧・リーフレット・図録等を作成する。図書館・他博物館等に配付する。

(6) 『歴史通信いずみさの』の刊行

館の活動を報告し、博物館に対する市民の理解を得るため、年1回『歴史通信いずみさの』を刊行する。

(7) 歴史館紹介ちらしの配付

出前授業の機会に、生徒に来館を促すちらしを配付し、家族での歴史館への来館を促す。

(8) 広報活動の活発な展開

館行事を広く周知するため、広報活動を充実する。

- ① フェイスブック等SNSにリアルタイムに行事の告知や実施報告記事を掲載する。
- ② 泉佐野市広報誌『広報いずみさの』に行事を掲載する。
- ③ 泉佐野市政記者クラブ、新聞社、テレビ局、ミニコミ誌等に情報を提供する。

(9) 満足度調査の実施

よりよい館運営を行うため、展示室にアンケートを設置し、また、講演会ではアンケート用紙を配付し、来館者の要望や展示・講演会への意見等の把握に務める。

(10) 「れきし相談コーナー」の設置

市民からの歴史・考古学に関する質問や相談等に適宜対応する。

(11) オンライン展示

MU（オンライン・ミュージアム・プラットフォーム）への参画により、インターネットを媒介として館の活動を発信する。

5. 人材育成事業

(1) 博学連携事業の推進

中学生職場体験や大学生の学芸員資格取得に伴う博物館実習（5～6名）等の要請を受け入れる。

(2) ボランティア活動（市民が参加する歴史館）

広く市民ボランティアを募集し、市民とともに博物館事業を推進する。

6. 施設管理事業

(1) 資料の保管

展示室、一般収蔵庫、特別収蔵庫の温度湿度を常時監視し、適温適湿の維持に務める。一般収蔵庫と特別収蔵庫においては燻蒸処理を年1回実施する。

(2) 施設（備品）の維持管理

館内施設（備品）を適切な状態に保つよう務める。

(3) 施設の利用許可対応

研修室の利用許可の対応を行う。

(4) 市との意見交換の実施

管理運営に関する協議や意見交換を定期的実施する。

(5) 館員の研修

人権研修を実施する。

障がい者に配慮した対応の研修を実施する。

総合文化センターが計画する消防訓練に参加し、防災意識を高める。

7. 書籍の販売協力

泉佐野市刊行の常設展、特別展の図録等の書籍の販売に協力する。

IV. 日本民家集落博物館事業

1. 展示公開事業

一般府民への普及啓発と博物館の研究成果を公開するため、企画展を開催する。また、展示民家を府民に開放し、市民展示を開催する。

(1) 常設展示

国指定重要文化財3件、国指定重要有形民俗文化財1件、国登録文化財3件、大阪府指定有形文化財4件、大阪府指定有形民俗文化財1件を展示公開する。また、昭和30年代の一部屋を再現した「むかしのくらし展示」において民具資料を展示する。

(2) 企画展

① 「みんかちゃんのかいこ日記」

ア. 内 容 飛騨白川の民家で昭和初期まで行われていた養蚕にちなみ、夏季に蚕を飼育した際の観察記録と繭から採取した絹糸や真綿等を紹介する。

イ. 開催期間 11月2日(土)～11月24日(日)

(3) 市民展示

地域の文化サークルや団体向けに日向椎葉の民家を開放し、ギャラリーとして活用する。

① 写真展「日本の風景 奥駈道 吉野から熊野へ」

ア. 内 容 ボランティアとスタッフによる写真作品展

イ. 開催期間 4月6日(土)～4月21日(日)

② 西野誠一切り絵展「ピエロ」

ア. 内 容 西野誠一氏による切り絵作品展

イ. 開催期間 4月27日(土)～5月26日(日)

③ 河野裕子アクリル画作品展「豊中の風物を中心に」

ア. 内 容 河野裕子氏による作品展

イ. 開催期間 6月1日(土)～6月23日(日)

④ ハンドメイド作品展「民家集落の美しい竹林から4」

ア. 内 容 ハンドメイドクラブによる竹細工他の作品展

イ. 開催期間 7月6日(土)～8月31日(土)

⑤ 游心会書道展

ア. 内 容 豊中市に拠点を置く書道グループによる作品展

イ. 開催期間 10月中旬～11月初旬

2. 講演会解説事業

(1) 民家解説

展示民家について、ボランティアによる解説を行う。

(2) 「北河内の茶室公開と茶会」

開催日 毎月第1・第3土曜日（8月を除く）。1～3月は第3土曜日。

(3) 「白川の民家2階特別公開」

開催日 毎月第1・第3日曜日（7～8月と12～2月を除く）
7～8月は毎週土・日曜日（夏休み親子企画）

3. 体験学習・学校教育連携事業

(1) 夏休み親子企画

小学生の親子を対象に、民家や昔の暮らしに親しみ学習の機会とするイベントを開催する。

① 白川郷の2階をのぞいてみよう

ア. 内容 合掌造の2階を特別公開する。

イ. 開催日 7月6日（土）～8月25日（日）までの毎週土・日曜日

② 竹細工体験

ア. 内容 館内で伐採した竹で玩具を作る体験を行う。

イ. 開催日 7月21日（日）

(2) 季節行事

日本の四季折々の歳時記にちなんだ催し（ようか日、鯉のぼり・5月人形、七夕飾り、お盆飾り、正月飾り、雛飾り等）を行う。

(3) 囲炉裏体験

展示民家において、ボランティアによる囲炉裏体験を行う。

(4) 参加体験型事業

小学生の親子を対象に、日本の昔ながらの遊びや暮らしについて楽しく学べる参加・体験型の催しを行う。

① コマ遊び体験

ア. 内容 椎葉の民家前広場で、コマ遊び体験を行う。

イ. 開催日 毎週土曜日（夏季・冬季を除く）

② まゆ人形作り体験

ア. 内容 博物館で飼育した蚕のまゆでまゆ人形を作る体験を行う。

イ. 開催日 5月4日（土）

③ 作って遊ぼう糸でんわ

ア. 内容 椎葉の民家の縁側で、糸でんわを作って遊ぶ体験を行う。

イ. 開催日 5月5日（日・祝）

④ 竹細工づくり体験

ア. 内容 博物館の竹林に生えている竹から竹細工を作る体験を行う。

イ. 開催日 5月5日（日・祝）

⑤ 養蚕体験

ア. 内 容 白川の民家で、蚕の飼育の体験を行う。

イ. 開 催 日 6月中旬～7月中旬

⑥ まゆから真綿づくり体験

ア. 内 容 白川の民家で、博物館で飼育した蚕のまゆから、真綿作りの体験を行う。

イ. 開 催 日 8月17日(土)

⑦ 機織り体験

ア. 内 容 南部の曲家で、機織り体験を行う。

イ. 開 催 日 10月中旬

(5) 伝統文化体験教室

「民家こども囲碁クラブ」に会場を提供し、子どもたちが日本の伝統文化に慣れ親しむ場を提供する(ライフスポーツ財団助成事業)。

(6) 校外学習の受け入れ、小学校の体験学習

学校団体を中心に校外学習を受け入れる。小学3年生社会科「昔の暮らし」及び4年生社会科「暮らしの移りかわり」単元と連動し、民家や民具を活用した「みんかむかしの暮らし体験学習」を実施する。

(7) 中学生の職場体験学習

中学生の職場体験学習を受け入れる。

4. 資料収集・提供事業

(1) 資料収集・研究

移築民家や収蔵民具に関する必要な資料の収集・研究を行う。

(2) 関係書籍・博物館記念物品の頒布

展示資料の理解を深めるため、関係書籍や記念物品等を頒布する。

5. 人材育成事業

(1) ボランティア活動の促進

ボランティアを募集し、その援助により館の諸活動の充実を期するとともに、地域社会に生涯学習の場を提供する。「勉強会」や「交流会」などの機会を設けてボランティアとのコミュニケーションを深め、活動の促進を図る。

(2) 大学博物館実習

各大学からの依頼を受けて博物館実習生を受け入れる。

6. 文化財普及・広報事業

(1) 特別行事

服部緑地10月祭への協賛・参加事業として、体験イベント「秋の民家まつり」を開催する。

開 催 日 10月27日(日)

(2) 展示民家の活用

「大和十津川の民家」「南部の曲家」等を貸部屋として提供し、民家をより親しんでもらうための活用を図る。共催によるコンサート等の開催や、TVドラマや映画等、映像作品に関する撮影に協力する。

(3) 広報リーフレットの作成

館の事業を周知するため、季節ごとに「催し案内」を作成し、関係機関・団体に配付する。

(4) インターネットによる広報

来館促進を図るため、展示民家の紹介動画の作成・配信、当館の概要や催し案内のホームページ掲載、季節の花々と民家の風景や民家クイズ等をフェイスブックで発信する。

(5) 動画の配信

展示民家の特徴や価値を解説する動画を制作し、当館ホームページや YouTube に公開配信し、当館の存在とその魅力を広く発信する。

(6) 小学校等への広報

各学校や市教育委員会へ校外学習の利用促進の活動を行う。

(7) 諸団体との連携・広報

豊中市、地元ケーブルテレビ、FMラジオ、ミニコミ紙、阪急電鉄、北大阪急行電鉄、服部緑地公園管理事務所、都市緑化植物園、「服部緑地ぶらっとフォーム」等と連携し、効果的な広報に努める。また、展示民家の元所在地である各市町村、各県大阪事務所、県人会、府教職員互助組合等各種団体のメディアを通じての広報の協力を依頼する。NPO法人シニア自然大学校と連携してジュニア自然大学「服部緑地子どもゆめくらぶ」の活動に協力し、博物館の利用促進を図る。

(8) 資料の作成・頒布

「民家の案内」、「民俗」(上・下巻)を頒布する。また、小中学生向け案内マップ及び英語、フランス語、中国語、韓国語、スペイン語、イタリア語による案内マップを配付する。

7. 保存修理・施設整備事業

(1) 保存修理

令和5年度の台風による椎葉や敦賀の民家、小豆島農村歌舞伎舞台の屋根被害について補修を実施する。その他、必要に応じて部分補修を実施する。

(2) 施設整備

展示民家の維持管理に悪影響を及ぼす樹木の伐採、見学者の安全に配慮した園路・階段などの整備を行う。

(3) 竹林キーパーの活動

館内の竹林の伐採等の整備を専門ボランティアチームにより定期的に活動を行う。

令和6年度 収支予算書

公益財団法人大阪府文化財センター

収支予算書目次

令和6年度 収支（正味財産増減計算書）予算書 内訳表	-----	1
令和6年度 収支（正味財産増減計算書）予算書 （公益目的事業会計）	-----	5
令和6年度 収支（正味財産増減計算書）予算書 （法人会計）	-----	8
令和6年度 資金収支予算書 内訳表	-----	11
令和6年度 資金収支予算書（公益目的事業会計）	-----	15
令和6年度 資金収支予算書（法人会計）	-----	18

令和6年度
収支(正味財産増減)予算書
内訳表

令和6年度 収支(正味財産増減)予算書 内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,924,000	0	1,924,000
基本財産運用益計	1,924,000	0	1,924,000
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	6,565,000	0	6,565,000
特定資産運用益計	6,565,000	0	6,565,000
③ 事業収益			
入館料収益	8,000,000	0	8,000,000
受託事業収益	502,694,552	14,682,448	517,377,000
講座等参加料収益	150,000	0	150,000
書籍販売等収益	150,000	0	150,000
施設利用料等収益	450,000	0	450,000
講師料収益	300,000	0	300,000
事業収益計	511,744,552	14,682,448	526,427,000
④ 受取補助金等			
受取府運営費補助金	7,068,000	0	7,068,000
受取府管理費補助金	47,000	0	47,000
受取補助金等振替額	16,000	0	16,000
受取補助金等計	7,131,000	0	7,131,000
⑤ 受取寄附金			
受取寄附金等振替額	416,666	0	416,666
受取寄附金計	416,666	0	416,666
⑥ 雑収益			
受取利息	2,000	0	2,000
雑収益	50,000	0	50,000
雑収益計	52,000	0	52,000
経常収益計	527,833,218	14,682,448	542,515,666
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	9,034,000	0	9,034,000
給料手当	209,917,002	0	209,917,002
賃金	102,410,886	0	102,410,886
期末勤勉手当引当金繰入額	23,987,314	0	23,987,314
退職給付費用	14,155,157	0	14,155,157
福利厚生費	50,667,481	0	50,667,481
交際費	24,000	0	24,000
会議費	16,000	0	16,000
旅費交通費	1,003,000	0	1,003,000
通信運搬費	1,604,000	0	1,604,000
減価償却費	16,007,600	0	16,007,600

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	合 計
図書購入費	400,000	0	400,000
備品購入委託費	100,000	0	100,000
消耗品費	10,921,000	0	10,921,000
光熱水料費	2,175,000	0	2,175,000
修繕費	3,281,000	0	3,281,000
印刷製本費	7,935,000	0	7,935,000
賃借料	18,774,000	0	18,774,000
支払手数料	524,000	0	524,000
保険料	1,334,000	0	1,334,000
報償費	1,049,000	0	1,049,000
租税公課	323,000	0	323,000
支払負担金	355,000	0	355,000
委託費	41,955,000	0	41,955,000
工事請負費	10,009,000	0	10,009,000
委託販売手数料	10,000	0	10,000
雑費	986,000	0	986,000
事業費計	528,957,440	0	528,957,440
② 管理費			
役員報酬	0	2,798,000	2,798,000
給料手当	0	6,187,535	6,187,535
賃金	0	863,761	863,761
期末勤勉手当引当金繰入額	0	626,249	626,249
退職給付費用	0	391,532	391,532
福利厚生費	0	1,467,971	1,467,971
交際費	0	6,000	6,000
会議費	0	4,000	4,000
旅費交通費	0	68,000	68,000
通信運搬費	0	70,000	70,000
減価償却費	0	548,400	548,400
消耗品費	0	178,000	178,000
光熱水料費	0	40,000	40,000
修繕費	0	70,000	70,000
印刷製本費	0	116,000	116,000
賃借料	0	392,000	392,000
支払手数料	0	49,000	49,000
保険料	0	38,000	38,000
報償費	0	120,000	120,000
租税公課	0	62,000	62,000
支払負担金	0	3,000	3,000
委託費	0	544,000	544,000
雑費	0	39,000	39,000
管理費計	0	14,682,448	14,682,448
経常費用計	528,957,440	14,682,448	543,639,888
当期経常増減額	△ 1,124,222	0	△ 1,124,222
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産除却損			
建物除却損	1	0	1
建物附属設備除却損	1,107,148	0	1,107,148

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	合 計
什器備品除却損	1,000	0	1,000
電話加入権除却損	6,000	0	6,000
固定資産譲渡損計	1,114,149	0	1,114,149
経常外費用計	1,114,149	0	1,114,149
当期経常外増減額	△ 1,114,149	0	△ 1,114,149
当期一般正味財産増減額	△ 2,238,371	0	△ 2,238,371
一般正味財産期首残高	744,836,886	0	744,836,886
一般正味財産期末残高	742,598,515	0	742,598,515
II 指定正味財産増減の部			
① 特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,000	0	1,000
特定資産運用益計	1,000	0	1,000
② 受取会費			
受取賛助会費	1,000,000	0	1,000,000
受取会費計	1,000,000	0	1,000,000
③ 受取寄附金			
募金収益	200,000	0	200,000
受取寄附金計	200,000	0	200,000
④ 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 432,666	0	△ 432,666
当期指定正味財産増減額	768,334	0	768,334
指定正味財産期首残高	204,400,914	0	204,400,914
指定正味財産期末残高	205,169,248	0	205,169,248
III 正味財産期末残高	947,767,763	0	947,767,763

令和6年度 収支(正味財産増減)予算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(公益目的事業会計)

(単位 円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,924,000	1,924,000	0
基本財産運用益計	1,924,000	1,924,000	0
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	6,565,000	6,565,000	0
特定資産運用益計	6,565,000	6,565,000	0
③ 事業収益			
入館料収益	8,000,000	7,200,000	800,000
受託事業収益	502,694,552	428,054,416	74,640,136
講座等参加料収益	150,000	150,000	0
書籍販売等収益	150,000	150,000	0
施設利用料等収益	450,000	450,000	0
博物館実習受入収益	0	60,000	△ 60,000
講師料収益	300,000	364,000	△ 64,000
事業収益計	511,744,552	436,428,416	75,316,136
④ 受取補助金等			
受取府運営費補助金	7,068,000	7,068,000	0
受取府管理費補助金	47,000	47,000	0
受取助成金	0	2,290,000	△ 2,290,000
受取補助金等振替額	16,000	16,000	0
受取補助金等計	7,131,000	9,421,000	△ 2,290,000
⑤ 受取寄附金			
受取寄附金等振替額	416,666	1,011,666	△ 595,000
受取寄附金計	416,666	1,011,666	△ 595,000
⑥ 雑収益			
受取利息	2,000	2,000	0
雑収益	50,000	1,479,535	△ 1,429,535
雑収益計	52,000	1,481,535	△ 1,429,535
経常収益計	527,833,218	456,831,617	71,001,601
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	9,034,000	2,496,000	6,538,000
給料手当	209,917,002	211,675,990	△ 1,758,988
賃金	102,410,886	94,939,674	7,471,212
期末勤勉手当引当金繰入額	23,987,314	23,699,631	287,683
退職給付費用	14,155,157	21,249,603	△ 7,094,446
福利厚生費	50,667,481	47,033,872	3,633,609
交際費	24,000	24,000	0
会議費	16,000	0	16,000
旅費交通費	1,003,000	903,000	100,000

(単位 円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減
通信運搬費	1,604,000	1,683,000	△ 79,000
減価償却費	16,007,600	98,278,338	△ 82,270,738
図書購入費	400,000	310,000	90,000
備品購入委託費	100,000	0	100,000
消耗品費	10,921,000	12,967,000	△ 2,046,000
光熱水料費	2,175,000	3,873,000	△ 1,698,000
修繕費	3,281,000	12,135,000	△ 8,854,000
印刷製本費	7,935,000	4,018,000	3,917,000
賃借料	18,774,000	12,475,000	6,299,000
支払手数料	524,000	797,000	△ 273,000
保険料	1,334,000	1,310,000	24,000
報償費	1,049,000	599,000	450,000
租税公課	323,000	351,000	△ 28,000
支払負担金	355,000	336,000	19,000
委託費	41,955,000	29,760,000	12,195,000
工事請負費	10,009,000	4,698,000	5,311,000
委託販売手数料	10,000	3,000	7,000
雑費	986,000	93,000	893,000
事業費計	528,957,440	585,708,108	△ 56,750,668
経常費用計	528,957,440	585,708,108	△ 56,750,668
当期経常増減額	△ 1,124,222	△ 128,876,491	127,752,269
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産譲渡損			
建物譲渡損	0	1	△ 1
固定資産譲渡損計	0	1	△ 1
② 固定資産除却損			
建物除却損	1	0	1
建物附属設備除却損	1,107,148	0	1,107,148
什器備品除却損	1,000	9	991
電話加入権除却損	6,000	10,500	△ 4,500
固定資産除却損計	1,114,149	10,509	1,103,640
経常外費用計	1,114,149	10,510	1,103,639
当期経常外増減額	△ 1,114,149	△ 10,510	△ 1,103,639
当期一般正味財産増減額	△ 2,238,371	△ 128,887,001	126,648,630
一般正味財産期首残高	744,836,886	873,723,887	△ 128,887,001
一般正味財産期末残高	742,598,515	744,836,886	△ 2,238,371
II 指定正味財産増減の部			
① 特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,000	1,000	0
特定資産運用益計	1,000	1,000	0
② 受取会費			
受取賛助会費	1,000,000	1,070,000	△ 70,000
受取会費計	1,000,000	1,070,000	△ 70,000
③ 受取寄附金			
募金収益	200,000	200,000	0

(単位 円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減
受取寄附金計	200,000	200,000	0
④ 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 432,666	△ 1,027,666	595,000
当期指定正味財産増減額	768,334	243,334	525,000
指定正味財産期首残高	204,400,914	204,157,580	243,334
指定正味財産期末残高	205,169,248	204,400,914	768,334
Ⅲ 正味財産期末残高	947,767,763	949,237,800	△ 1,470,037

令和6年度 収支(正味財産増減)予算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(法人会計)

(単位 円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 事業収益				
受託事業収益	14,682,448	17,263,184	△ 2,580,736	
事業収益計	14,682,448	17,263,184	△ 2,580,736	
経常収益計	14,682,448	17,263,184	△ 2,580,736	
(2) 経常費用				
① 管理費				
役員報酬	2,798,000	1,214,000	1,584,000	
給料手当	6,187,535	9,222,893	△ 3,035,358	
賃金	863,761	819,228	44,533	
期末勤勉手当引当金繰入額	626,249	825,733	△ 199,484	
退職給付費用	391,532	1,499,395	△ 1,107,863	
福利厚生費	1,467,971	1,704,891	△ 236,920	
交際費	6,000	6,000	0	
会議費	4,000	0	4,000	
旅費交通費	68,000	63,000	5,000	
通信運搬費	70,000	87,000	△ 17,000	
減価償却費	548,400	444,044	104,356	
消耗品費	178,000	133,000	45,000	
光熱水料費	40,000	42,000	△ 2,000	
修繕費	70,000	28,000	42,000	
印刷製本費	116,000	97,000	19,000	
賃借料	392,000	390,000	2,000	
支払手数料	49,000	56,000	△ 7,000	
保険料	38,000	51,000	△ 13,000	
報償費	120,000	120,000	0	
租税公課	62,000	63,000	△ 1,000	
支払負担金	3,000	6,000	△ 3,000	
委託費	544,000	388,000	156,000	
雑費	39,000	3,000	36,000	
管理費計	14,682,448	17,263,184	△ 2,580,736	
経常費用計	14,682,448	17,263,184	△ 2,580,736	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	

(単位 円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備考
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	

令和6年度
資金収支予算書
内訳表

令和6年度 資金収支予算書 内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位 千円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入				
基本財産利息収入	1,924	0	0	1,924
基本財産運用収入計	1,924	0	0	1,924
② 特定資産運用収入				
特定資産利息収入	6,565	0	0	6,565
特定資産運用収入計	6,565	0	0	6,565
③ 会費収入				
賛助会費収入	1,000	0	0	1,000
会費収入計	1,000	0	0	1,000
④ 事業収入				
入館料収入	8,000	0	0	8,000
受託事業収入	502,695	14,683	0	517,378
講座等参加料収入	150	0	0	150
書籍販売等収入	150	0	0	150
施設利用料等収入	450	0	0	450
講師料収入	300	0	0	300
事業収入計	511,745	14,683	0	526,428
⑤ 補助金等収入				
府運営費補助金収入	7,068	0	0	7,068
府管理費補助金収入	47	0	0	47
補助金等収入計	7,115	0	0	7,115
⑥ 寄附金収入				
募金収入	200	0	0	200
寄附金収入計	200	0	0	200
⑦ 雑収入				
受取利息収入	2	0	0	2
雑収入	50	0	0	50
雑収入計	52	0	0	52
⑧ 他会計からの繰入金収入				
法人会計からの繰入金収入	741	0	△ 741	0
他会計からの繰入金収入計	741	0	△ 741	0
事業活動収入計	529,342	14,683	△ 741	543,284
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
役員報酬支出	9,034	0	0	9,034
給料手当支出	229,480	0	0	229,480
賃金支出	103,285	0	0	103,285
退職給付支出	20,023	0	0	20,023
福利厚生費支出	53,930	0	0	53,930
交際費支出	24	0	0	24
会議費支出	16	0	0	16

(単位 千円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
旅費交通費支出	1,003	0	0	1,003
通信運搬費支出	1,604	0	0	1,604
図書購入費支出	400	0	0	400
備品購入委託支出	100	0	0	100
消耗品費支出	10,921	0	0	10,921
光熱水料費支出	2,175	0	0	2,175
修繕費支出	3,281	0	0	3,281
印刷製本費支出	7,935	0	0	7,935
賃借料支出	18,774	0	0	18,774
支払手数料支出	524	0	0	524
保険料支出	1,334	0	0	1,334
報償費支出	1,049	0	0	1,049
租税公課支出	323	0	0	323
負担金支出	355	0	0	355
委託費支出	41,955	0	0	41,955
工事請負費支出	10,009	0	0	10,009
委託販売手数料支出	10	0	0	10
雑支出	986	0	0	986
事業費支出計	518,530	0	0	518,530
② 管理費支出				
役員報酬支出	0	2,798	0	2,798
給料手当支出	0	6,886	0	6,886
貸金支出	0	874	0	874
福利厚生費支出	0	1,585	0	1,585
交際費支出	0	6	0	6
会議費支出	0	4	0	4
旅費交通費支出	0	68	0	68
通信運搬費支出	0	70	0	70
消耗品費支出	0	178	0	178
光熱水料費支出	0	40	0	40
修繕費支出	0	70	0	70
印刷製本費支出	0	116	0	116
賃借料支出	0	392	0	392
支払手数料支出	0	49	0	49
保険料支出	0	38	0	38
報償費支出	0	120	0	120
租税公課支出	0	62	0	62
負担金支出	0	3	0	3
委託費支出	0	544	0	544
雑支出	0	39	0	39
管理費支出計	0	13,942	0	13,942
③ 他会計への繰入金支出				
法人会計への繰入金支出	0	0	0	0
他会計への繰入金支出計	0	741	△ 741	0
事業活動支出計	518,530	14,683	△ 741	532,472
事業活動収支差額	10,812	0	0	10,812
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入	20,023	0	0	20,023
減価償却引当資産取崩収入	164,982	0	0	164,982
中部調査事務所撤去費用準備資金取崩収入	49,166	0	0	49,166

(単位 千円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
固定資産購入等積立資産取崩収入	0	0	0	0
財政調整引当資産取崩収入	8,878	0	0	8,878
特定資産取崩収入計	243,049	0	0	243,049
投資活動収入計	243,049	0	0	243,049
2. 投資活動支出				
① 特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	14,994	0	0	14,994
減価償却引当資産取得支出	32	0	0	32
大規模改修積立資産取得支出	1,000	0	0	1,000
修繕積立資産取得支出	200	0	0	200
文化財普及基金取得支出	1	0	0	1
特定資産取得支出計	16,227	0	0	16,227
② 固定資産取得支出				
建物附属設備購入支出	10,488	0	0	10,488
什器備品購入支出	3,130	0	0	3,130
ソフトウェア購入支出	400	0	0	400
固定資産取得支出計	14,018	0	0	14,018
③ 固定資産撤去支出				
固定資産撤去支出	1,107	0	0	1,107
固定資産撤去支出計	1,107	0	0	1,107
④ 資産除去債務履行支出				
資産除去債務履行支出	222,121	0	0	222,121
資産除去債務履行支出計	222,121	0	0	222,121
投資活動支出計	253,473	0	0	253,473
投資活動収支差額	△ 10,424	0	0	△ 10,424
Ⅲ 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	0
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0
Ⅳ 予備費支出	1,000	0	0	1,000
当期収支差額	△ 612	0	0	△ 612
前期繰越収支差額	612	0	0	612
次期繰越収支差額	0	0	0	0

令和6年度 資金収支予算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(公益目的事業会計)

(単位 千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
① 基本財産運用収入			
基本財産利息収入	1,924	1,924	0
基本財産運用収入計	1,924	1,924	0
② 特定資産運用収入			
特定資産利息収入	6,565	6,565	0
特定資産運用収入計	6,565	6,565	0
③ 会費収入			
賛助会費収入	1,000	1,070	△ 70
会費収入計	1,000	1,070	△ 70
④ 事業収入			
入館料収入	8,000	7,200	800
受託事業収入	502,695	428,054	74,641
講座等参加料収入	150	150	0
書籍販売等収入	150	150	0
施設利用料等収入	450	450	0
博物館実習受入収入	0	60	△ 60
講師料収入	300	364	△ 64
事業収入計	511,745	436,428	75,317
⑤ 補助金等収入			
府運営費補助金収入	7,068	7,068	0
府管理費補助金収入	47	47	0
助成金収入	0	2,290	△ 2,290
補助金等収入計	7,115	9,405	△ 2,290
⑥ 寄附金収入			
募金収入	200	200	0
寄附金収入計	200	200	0
⑦ 雑収入			
受取利息収入	2	2	0
雑収入	50	1,480	△ 1,430
雑収入計	52	1,482	△ 1,430
⑧ 他会計からの繰入金収入			
法人会計からの繰入金収入	741	0	741
他会計からの繰入金収入計	741	0	741
事業活動収入計	529,342	457,074	72,268
2. 事業活動支出			
① 事業費支出			
役員報酬支出	9,034	2,496	6,538
給料手当支出	229,480	231,596	△ 2,116
貸金支出	103,285	96,156	7,129
退職給付支出	20,023	36,423	△ 16,400
福利厚生費支出	53,930	50,423	3,507
交際費支出	24	24	0
会議費支出	16	0	16
旅費交通費支出	1,003	903	100

(単位 千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減
通信運搬費支出	1,604	1,683	△ 79
図書購入費支出	400	310	90
備品購入委託支出	100	0	100
消耗品費支出	10,921	12,967	△ 2,046
光熱水料費支出	2,175	3,873	△ 1,698
修繕費支出	3,281	12,135	△ 8,854
印刷製本費支出	7,935	4,018	3,917
賃借料支出	18,774	12,475	6,299
支払手数料支出	524	797	△ 273
保険料支出	1,334	1,310	24
報償費支出	1,049	599	450
租税公課支出	323	351	△ 28
負担金支出	355	336	19
委託費支出	41,955	29,760	12,195
工事請負費支出	10,009	4,698	5,311
委託販売手数料支出	10	3	7
雑支出	986	93	893
事業費支出計	518,530	503,429	15,101
② 他会計への繰入金支出			
法人会計への繰入金支出	0	3,365	△ 3,365
他会計への繰入金支出計	0	3,365	△ 3,365
事業活動支出計	518,530	506,794	11,736
事業活動収支差額	10,812	△ 49,720	60,532
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
① 特定資産取崩収入			
退職給付引当資産取崩収入	20,023	41,490	△ 21,467
減価償却引当資産取崩収入	164,982	0	164,982
中部調査事務所撤去費用準備資金取崩収入	49,166	30,900	18,266
固定資産購入等積立資産取崩収入	0	0	0
財政調整引当資産取崩収入	8,878	0	8,878
修繕積立資産取崩収入	0	595	△ 595
特定資産取崩収入計	243,049	72,985	170,064
② 敷金・保証金戻り収入			
保証金戻り収入	0	82	△ 82
敷金・保証金戻り収入計	0	82	△ 82
投資活動収入計	243,049	73,067	169,982
2. 投資活動支出			
① 特定資産取得支出			
退職給付引当資産取得支出	14,994	36,650	△ 21,656
減価償却引当資産取得支出	32	9,965	△ 9,933
大規模改修積立資産取得支出	1,000	1,070	△ 70
修繕積立資産取得支出	200	200	0
文化財普及基金取得支出	1	1	0
特定資産取得支出計	16,227	47,886	△ 31,659
② 固定資産取得支出			
建物附属設備購入支出	10,488	4,695	5,793
什器備品購入支出	3,130	9,586	△ 6,456
ソフトウェア購入支出	400	0	400
固定資産取得支出計	14,018	14,281	△ 263
③ 固定資産撤去支出			
固定資産撤去支出	1,107	0	1,107
固定資産撤去支出計	1,107	0	1,107

(単位 千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減
④ 資産除去債務履行支出			
資産除去債務履行支出	222,121	0	222,121
資産除去債務履行支出計	222,121	0	222,121
投資活動支出計	253,473	62,167	191,306
投資活動収支差額	△ 10,424	10,900	△ 21,324
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	1,000	1,000	0
当期収支差額	△ 612	△ 39,820	39,208
前期繰越収支差額	612	40,432	△ 39,820
次期繰越収支差額	0	612	△ 612

令和6年度 資金収支予算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(法人会計)

(単位 千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 事業収入				
受託事業収入	14,683	17,264	△ 2,581	
事業収入計	14,683	17,264	△ 2,581	
② 他会計からの繰入金収入				
埋蔵文化財調査事業会計からの繰入金収入	0	3,365	△ 3,365	
他会計からの繰入金収入計	0	3,365	△ 3,365	
事業活動収入計	14,683	20,629	△ 5,946	
2. 事業活動支出				
① 管理費支出				
役員報酬支出	2,798	1,214	1,584	
給料手当支出	6,886	10,128	△ 3,242	
賃金支出	874	829	45	
退職給付支出	0	5,068	△ 5,068	
福利厚生費支出	1,585	1,857	△ 272	
交際費支出	6	6	0	
会議費支出	4	0	4	
旅費交通費支出	68	63	5	
通信運搬費支出	70	87	△ 17	
消耗品費支出	178	133	45	
光熱水料費支出	40	42	△ 2	
修繕費支出	70	28	42	
印刷製本費支出	116	97	19	
賃借料支出	392	390	2	
支払手数料支出	49	56	△ 7	
保険料支出	38	51	△ 13	
報償費支出	120	120	0	
租税公課支出	62	63	△ 1	
負担金支出	3	6	△ 3	
委託費支出	544	388	156	
雑支出	39	3	36	
管理費支出計	13,942	20,629	△ 6,687	
② 他会計への繰入金支出				
埋蔵文化財調査事業会計への繰入金支出	741	0	741	
他会計への繰入金支出計	741	0	741	
事業活動支出計	14,683	20,629	△ 5,946	
事業活動収支差額	0	0	0	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	

(単位 千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備考
Ⅲ 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	